



黒島魂

～しまごころ～

「みがきあい(キラキラ)」

「ささえあい(ニコニコ)」

「わかりあい(ワクワク)」

学習評価について

月日が過ぎるのは早いもので、明日から7月、前期前半の最終月となります。

さて、今回は、先日の育友会理事会でお話した、**学習評価について**の内容をお伝えします。

全国どこの学校で教育を受けても、一定の教育水準を確保するために、各教科等の目標や内容などを文部科学省が定めているものを**学習指導要領**といいます。その学習指導要領が約10年ぶりに改訂され、前期課程は昨年度から、後期課程については今年度から完全実施となります。その学習指導要領には、予測困難といわれる時代をたくましく生き抜くための力として、次の3つの資質・能力を、バランスよく育成することが示されています。

- (実際の社会や生活で生きて働く) **知識・技能**
- (未知の状況にも対応できる) **思考力・判断力・表現力等**
- (学んだことを人生や社会に生かそうとする) **学びに向かう人間性等**

これを受け、学習評価についても、従来の4観点(「関心・意欲・態度」「思考力・判断力」「技能・表現」「知識・理解」)から、次の3観点へと変更になりました。

- **知識・理解**
- **思考力・判断力・表現力**
- **主体的に学びに向かう態度**



ここで、注目したいのが、「**主体的に学びに向かう態度**」です。上に示した育成すべき資質・能力の一つである「**学びに向かう人間性等**」については、①「**主体的に学びに向かう態度**」として、観点別学習状況の評価(いわゆる通知表の3段階評価や5段階評価)を通じて見とることができる部分と、②**個人内評価**(児童生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況について評価するもの)等を通じて見とる部分とに分かれることです。①については、知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に着けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しているかどうかを含めて評価します。②については、例えば「授業中積極的に発表する。」とか「板書を丁寧な字でノートに書く。」といった児童生徒の性格や行動面等が、一時的に表出した場面について観点別学習状況の評価の対象外とし、口頭で直接そのがんばりを称賛したり、通知表の総合所見の欄に記述したり等の励ましを行っていきます。(通知表の3段階評価や5段階評価には反映されません。)また、①については、「知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に着けたりすることに向けた粘り強い取組を行おうとする側面とその粘り強い取組を行う中で自らの学習を調整しようとする側面」の2つの側面から評価を行います。実際の学びにおいては、別々ではなく相互に関わり合いながら立ち現れると考えられますので、そこを評価していきます。加えて、自らの学習状況を把握し、試行錯誤するなど学習を調整しながら学ぼうとする意思的な側面についても評価をしていきます。したがって、「**主体的に学びに向かう態度**」は、「**知識・理解**」や「**思考力・判断力・表現力**」の確かな習得の上に成り立つ**資質・能力である**と考えることができます。

以上の学習評価に最も必要な要素は、**教師の授業改善**です。児童生徒が主体的に学びに向かうような「めあて」を提示し、児童生徒が自らの理解の状況を振り返ることができるような発問の工夫をしたり、自らの考えを記述したり、話し合ったりする場面、他者との協働を通じて自らの考えを相対化する場面を単元や題材等の内容のまとまりの中で設けたりするなど「**主体的で対話的な深い学び**」の視点からの授業改善を図る中で、適切に評価できることが重要になります。これまで以上に日々の授業の在り方について、研修を深め、チーム黒島小中学校ワゴンチームとなり、教師一人一人の授業力の向上に努めてまいります。

7月 主な行事予定

3日(土)	お魚まつり	16日(金)	シーカヤック体験学習
5日(月)	クラブ活動(3~6年)		(給食なし)
7日(水)	夏の集い(前期)	20日(火)	全校集会 大掃除
	期末テスト(後期 9日まで)	21日(水)	夏季休業日【~8月31日(火)】
12日(月)	専門委員会	※ノー部活デー 2日(金) 3日(土) 9日(金) 10日(土) 16日(金)	
15日(水)	ALT来校	17日(土)	18日(日) ※家庭の日 夏季休業期間の活動については後日お知らせします。